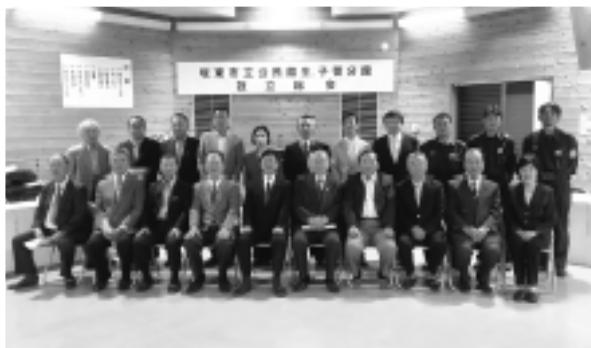


生子菅分館 設立総会

地域の力で 子どもたちの安全を



▲設立総会で選出された役員の皆さん

5月14日、生子菅地区農業構造改善センターにて、坂東市立公民館生子菅分館設立総会が開催され、規約、役員活動方針及び活動計画の全ての議案が承認されました。同分館は、生子菅地区各行政区、学校関係団体、防災・防犯関係団体、青少年育成団体などで構成されています。今後、定期的に集い、さらに住みやすく安全で安心なまちづくりを推進していきます。



▲サポート隊の皆さんとの対面式

毎日ボランティアで、児童の登下校に合わせ、地域内のパトロールを行っています。

から「ようろしくお願ひします。」と大きな声のあいさつを受けた後、通学班に分かれ、児童と一緒に下校しました。

七郷子どもサポート隊は、

七郷子どもが犯罪に巻き込まれない対応についての研修会と対面式が行われました。

校庭で対面した子どもたちが、「よろしくお願ひします。」と大きな声のあいさつを受けた後、通学班に分かれ、児童と一緒に下校しました。

七郷子どもサポート隊は、



▲クローバー賞・こども賞に選ばれた子どもたち



▲レンゲ賞に選ばれた 関 大悟さん

5月19日、七郷小学校で、七郷子どもサポート隊のみなさん87人が参加し、子どもたちが犯罪に巻き込まれない対応についての研修会と対面式が行われました。

会場には、5月7日のレンゲまつりで子どもたちが撮影した37作品を展示、審査員及び会場に訪れた約300人のかたの投票により、レンゲ賞1点、クローバー賞1点、こども賞3点が選ばれ表彰されました。

こどもレンゲ フォトコンテスト表彰

- ▼レンゲ賞 関 大悟
- ▼クローバー賞 植木悠太
- ▼こども賞 名越隆之介
- 駒橋桃華
- 富山輝良

「桜のまちづくり 坂東市民会議」 桜の町を視察

「桜のまちづくり坂東市民会議」では、市内の環境美化などに取り組む関係団体と合同で、一年中桜に出会える町として桜の植樹活動を行っている埼玉県寄居町を視察しました。寄居町では、この8年間で130品種、約4000



▲寄居町の桜を植樹した里山にて

環境美化と 憩いの場のために

七郷コミュニティセンターみどりのきと（茂呂忠男 管理運営委員長）では、七郷シニアクラブの協力をいただき、花壇を耕運機で耕しながらサルビアの苗を一本一本丁寧に植えてきました。

花壇いっぱいのサルビアがきれいに咲いて、市民の憩いの場となってくれることを楽しみに、これからも花いっぱい活動を進めています。



本の桜を植えました。坂東市でも市民会議が中心となり、日本一の桜の里を目指し、苗木の里親募集や植樹活動をさらに進めてまいります。